

令和8年度平和学習モニター校 申請書（記入例）

フリガナ	ヘイワシリツ ヘイワブンカチュウガッコウ
学校名	平和市立 平和文化中学校
フリガナ	ヘイワ タロウ
校長名	平和 太郎

1 学校の概要

(1) 学校所在地、連絡先、担当者名

所在地	○○県○○市○○区○○町○-○		
電話番号	000-000-0000	FAX 番号	000-000-0000
メールアドレス	xxx@xxxxxxxxxxxxxx		
フリガナ	ブンカ ハナコ		
担当者名	文化 花子		

(2) 学年別生徒数及び学級数（令和8年4月1日現在）

	第1学年	第2学年	第3学年	合計
生徒数	140	130	120	390
学級数	5	4	4	13
モニター校対象学年 (該当に☑してください)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
備考	第1学年は5クラスのうち、1クラスが特別支援学級（在籍：10名）			

2 モニター校対象学年における3年間の平和学習の計画

すでに実施済みの学習について、使用した教材やワークシート等の資料があれば添付してください。

	実施時期・学習内容	学習時間
1学年	9月：国語科「大人になれなかつた弟たちに…」の学習 2月：地元の空襲被害について調べ学習（校外学習で、○○資料館を見学し、各自でレポートを作成） 3月：「語り部の話を聞く会」実施	10 時間程度
2学年	7月～11月：広島・長崎に関する学習（外部講師を招へい） 12月：「被爆体験記・原爆詩の朗読会」実施（国立広島原爆死没者追悼平和祈念館のボランティアを派遣） 2月：広島の中学校との交流①地元の紹介（オンライン）	12 時間程度
3学年	6月：広島の中学校との交流②意見交換会（オンライン） 9月：平和学習講座（広島市から講師を派遣） 10月：修学旅行 11月：「平和学習のまとめ」	15 時間程度

3 平和学習を行うにあたっての課題等について

平和学習を行うにあたっての課題は何だと思いますか。当てはまるものすべてに□を記入してください。

- 自分自身が体験したことではないことを伝える難しさ。
- 教材研究のための時間を確保すること。
- 講師の招へいや資料館等の施設見学のための費用の確保。
- 限られた授業時間数の中で、学習を行わなければならないこと。
- 適した教材がないこと。
- 教員の異動がある中で、複数年度にわたる継続した学習を計画・実施すること。
- 外国籍の生徒が在籍するため、配慮する必要があること。
- 明確な答えがあるわけではないため、学習の中で目指すべきゴールが分かりづらいこと。
- その他（_____）

4 広島修学旅行について**(1) 修学旅行の行先決定について****①学校として広島での修学旅行の実施 ※当てはまる方に□をしてください。**

- はじめて 最後に実施してから概ね10年以上が経過

②修学旅行の行先を広島に決定（変更）した理由・経緯

例年、本校は修学旅行の行き先を京都・奈良としていたが、観光客の急増により変更を余儀なくされた。担当者として、いずれ広島で修学旅行・平和学習をしたいと考えており、決定に至った。

(2) 修学旅行の実施計画（概要）

実施計画書等がある場合は、添付してください（現段階のもので構いません。）。

	実施日	内容・訪問先・宿泊先等
1日目	令和10年 10月4日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都→広島 ・広島平和記念資料館の見学、被爆体験講話の聴講 ・広島市内泊
2日目	令和10年 10月5日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・平和公園内の慰靈碑巡り（ボランティアの解説） ・広島の中学校と合流・合同セレモニーの開催 ・広島市内→宮島（宮島泊）
3日目	令和10年 10月6日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・厳島神社参拝 ・宮島にて班別行動 ・宮島→広島→東京

問合せ・提出先： 〒730-0811 広島県広島市中区中島町1番5号
 公益財団法人広島平和文化センター 平和学習課 普及係
 TEL：082-242-8863 FAX：082-242-7452
 MAIL：fukyu@pcf.city.hiroshima.jp